

【7年美術】「見方・考え方を広げるためのICTを活用した振り返りの実践」

【ねらい】 ワークシート(Googleスライド)を学級で全体共有し共同編集・相互参照できるようにすることで、必要な時に即時、友人の制作方法を参考にしたり、助言し合ったりしながら、見方や考え方を広げ、作品へと反映していけるようにする。

日付	制作状況	振り返り	進捗状況(写真)
① 10/15 【例】	・ 木材に下がり ・ 切り始め	・ 自分で考えたデザインを木材に かいて少し切り始めることができた。 次はもっと切っていきたい。	
② 10/28	・ 木工やすり	・ 少しまわりがまるくなった。次も もっとまるくなるように削りたい。	
③ 10/30	・ 木工やすり	・ ある程度形がまるくなった。次は 紙やすりも使ったりして、仕上げて いきたい。	

【ポイント】

- ①ワークシート(Googleスライド)に毎時、写真や言葉で制作記録や振り返りを記入し、積み重ねていくことで、見直しをもって計画的に制作していけるようにする。
- ②ワークシート(Googleスライド)の制作記録や振り返りの積み重ねを見直していくことで改良点を見だし制作に繋げていけるようにする。
- ③自分や友人の制作の記録や進捗状況、振り返りや助言を見直したり共有したりすることで、より良い表現を追求していけるようにする。

日付	制作状況	振り返り	進捗状況(写真)
① 10/15 【例】	・ 木材に下がり ・ 切り始め	・ 自分で考えたデザインを木材に かいて少し切り始めることができた。 次はもっと切っていきたい。	
② 10/28	・ 切る ・ 木工やすり	・ 丸く切るのは難しかったけど木工 やすりを使いながら丸く出来た。 もっときれいに丸くしたい。	
③ 10/30	・ 切る ・ 木工やすり	・ 切るのを全部終えた。形が左右非 対称なので微調整していきたいで す。	

【成果と課題】

○視覚的に自分の進捗状況を把握することができ、自己調整しながら制作を進めることができた。

○友達の制作過程や工夫を自分が必要なときに確認し、自身の作品制作の参考にすることができた。

▲制作が中心の題材なので、毎時の振り返りの時間の確保が難しい。

▲共同編集できることが長所でもあるが、使用上の生徒のマナーやモラルが問われるので、心理的安全が保てるよう、普段から情報モラルについての意識を高くもてるように指導し、学級の実態をよく考えて使用する必要がある。